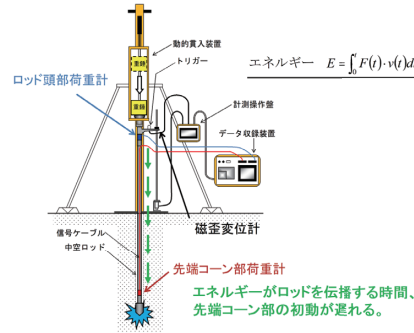


発明の名称 (正式名称)

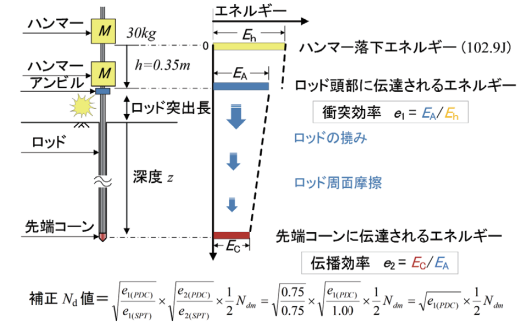
地盤調査方法および地盤調査装置 (特許第6256880号)

技術概要
(従来技術との差異や特徴)

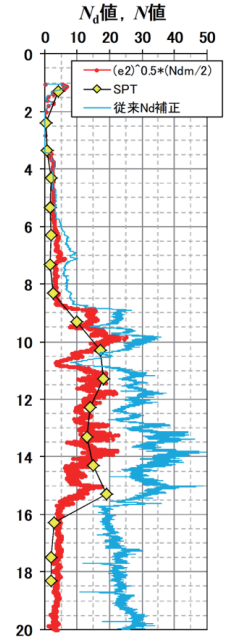
「ピエゾドライブコーン(PDC: Piezo Drive Cone)」は、原位置試験(サウンディング試験)のみで地盤の液状化強度評価を可能とした地盤調査技術です。従来のボーリングによる液状化調査で行われていた室内土質試験が不要となるため、迅速・簡単・経済的に地盤の液状化ポテンシャル(液状化しやすさ)を評価することができます。PDCは、サウンディング装置のため、深度が深くなるとロッドと地盤との摩擦によりコーン先端位置に伝達する打撃エネルギーが減少してNd値の誤差が大きくなることが知られています。そこで、コーン先端位置で打撃エネルギーを計測してNd値の精度を向上させたのがiPDCです。PDCの進化系の地盤調査装置になります。「iPDCによる調査事例」の図から、標準貫入試験のN値と一致することがわかります。



iPDCの測定装置の概要



iPDC計測原理



iPDCによる調査事例

商品の具体例

商品：アイ・ピーデーシー (iPDC)

関連商標

商標登録 第5639578号 (右図)



参考資料

参考文献：NETIS 登録番号：TH-100032-VE

お問い合わせ先

PDCコンソーシアム 〒331-8688 埼玉県さいたま市北区土呂町2-61-5 応用地質株式会社内
TEL:048-652-0651 FAX:048-652-3950 <https://www.pdc-cons.jp>